

新5000円札記念シンポジウム

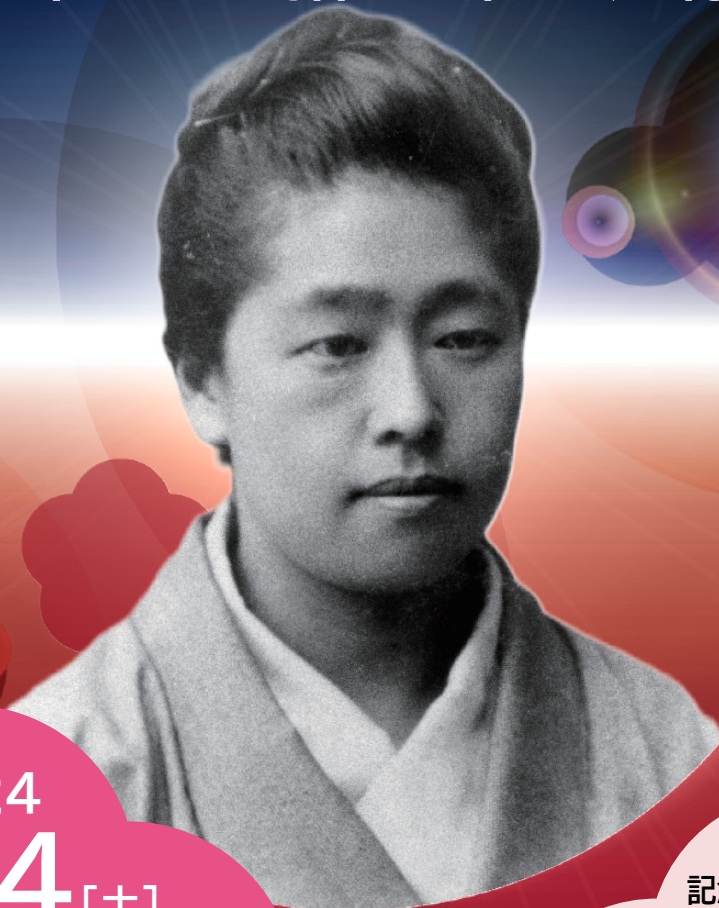
津田梅子の

創造と挑戦、

そして明日へ

女子英学塾創立から124年、
新5000円札に津田梅子が
選ばれました。梅子が果たした
役割、女性の活躍の現状と未来
について考えます。

～未来を切り拓く女性の道標～
みち しるべ



2024

9.14 [土]

開場12:00 開始13:00

会場 津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス

参加費無料 事前申込制(先着順) ハイブリッド開催
どなたでもお気軽にご参加ください



参加申込は7/3(水)より
こちらのQRコードから



記念グッズ販売!

シンポジウム限定販売品あります♪

9/14(土)12:00~13:00, 17:00~17:30
千駄ヶ谷キャンパス1階正面玄関にて



一部グッズは7/3(水)より
オンライン販売いたします

主催 一般社団法人 津田塾大学同窓会
共催 学校法人 津田塾大学

プログラム

- 13:00-13:05 開会挨拶 津田塾大学同窓会会長 内海 房子
13:05-13:45 基調講演 津田塾大学学長 高橋 裕子 『津田梅子が目指した教育理念』
13:45-14:05 特別講演 古川 安 『生物学研究者としての津田梅子が今に語りかけるもの』

休憩 20分



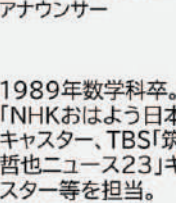
- 14:25-15:55 パネルディスカッション ①はたらく ②まなぶ ③いきる

3会場で同時開催します。申込時に参加したいパネルディスカッションをご選択ください

休憩 20分

- 16:15-16:35 シェアセッション
16:35-17:00 閉会挨拶 津田塾大学学長 高橋 裕子

講演

開会挨拶 内海 房子  <p>津田塾大学同窓会 会長 1971年数学科卒。 NEC研究開発事務本 部長、NECラーニング 社長、国立女性教育会 館理事長等を歴任。</p>	基調講演・閉会挨拶 高橋 裕子  <p>津田塾大学 学長 1980年英文学科卒。 専門はアメリカ社会史、 ジェンダー論。著書に 『津田梅子—女子教育 を拓く』他。</p>	特別講演 古川 安  <p>総合研究大学院大学 客員研究員 1971年東京工業 大学工学部卒。 2022年『津田梅子 —科学への道、大学 の夢』を上梓。</p>	総合司会 草野 満代  <p>アナウンサー 1989年数学科卒。 「NHKおはよう日本」 キャスター、TBS「筑紫 哲也ニュース23」キャ スター等を担当。</p>
---	--	--	---

パネルディスカッション

① はたらく

現代の「はたらく」環境での女性のリアルな位置、理想とのギャップ、津田で学んだことや教育理念はどう活かしているでしょうか？

モデレーター 草野 満代

アナウンサー

1989年数学科卒。NHK入局後、「NHKおはよう日本」キャスター、「NHK紅白歌合戦」総合司会などを担当。30歳で独立しフリーになる。TBS報道局と専属契約し「筑紫哲也ニュース23」を9年間担当。

パネリスト 板倉 由美

弁護士

1994年国際関係学科卒。民間企業勤務を経て2005年弁護士登録。2021年さくら国際法律事務所開設。UC Berkeley Law客員研究員、一橋大学大学院非常勤講師など歴任。

パネリスト 稲葉 利江子

津田塾大学情報科学科教授
女性研究者支援センター長

2003年日本女子大理学研究科博士後期課程修了。博士(理学)。専門は社会情報学、教育工学。(独)情報通信研究機構専攻研究員、京都大学大学院情報科学科特定講師などを経て2013年より津田塾大学。

パネリスト 大山 友理

オイシックス・ラ・大地勤務

2022年総合政策学科卒。高校3年時に全国各地の多様な女性の生き方を発信する学生コミュニティ「Women's Innovation」を設立、代表を務める。2024年社内外交流サークルを立ち上げる。

② まなぶ

いつでもどこでも「まなぶ」ことはできます。まなぶことの意義やおもしろさを、リベラルアーツを体現する同窓生が語ります。

モデレーター 木村 恭子

日本経済新聞社
ヒューマンキャピタルラボ所長

1986年英文学科卒。読売新聞社、米ブルームバーグ・ニュース、日本経済新聞社英文編集部次長、編集委員などを経て現職。東海大学政治経済学部経済学教授、上武大学客員教授などを歴任。

パネリスト 伊藤 実佐子

Portland Japanese Garden
and Japan Institute 日本代表

1981年英文学科卒。在米日本大使館参事官、国際交流基金ロサンゼルス事務所長、シンガポール日本大使館参事官などを歴任。CULCON事務局長を経て2023年5月より現職。

パネリスト 下野 恵実子

日本マイクロソフト勤務

2012年情報科学科卒。セキュリティ基盤技術支援を行う部署からキャリアアゲンジシ、クラウドソリューションアーキテクトとしてAI・データ分析・蓄積等のソリューション構築支援を行う業務を担う。

パネリスト 松野 亮子

環境コンサルタント

1991年国際関係学科卒。英国立セント大学で有害化学物質の法規制を学び、法学博士号取得。帰国後、自給自足の生活を目指して安曇野に移住。2019年より4年間池田町町議会議員を務める。

③ いきる

共生社会とは？多様性とは？日本社会を分析し、グローバルな視点で「いきる」について考えます。

モデレーター 川端 浩平

津田塾大学多文化・国際協力学科教授

1974年生、オーストラリア国立大学大学院博士課程修了。専門は多文化共生論、マイノリティ論。著書に『排外主義と在日コリアン—互いを「バカ」と呼び合うまに』他。

パネリスト 大野 泉

政策研究大学院大学名誉教授

1981年国際関係学科卒。国際協力事業団、世界銀行、国際協力銀行などで途上国の国造りを支援する仕事に携わった後、大学で教鞭をとる。2018年より2年間JICA緒方貞子平和開発研究所所長。

パネリスト 佐原 亜子

JLPP事務局ディレクター

1981年国際関係学科卒。メリーランド大学大学院で修士号取得。日本文学出版交流センターで事務局長として文化庁主催現代日本文学の翻訳・普及事業(JLPP)に従事。日米教育交流振興財団理事。

パネリスト 嶋田 和子

アクラス日本語教育研究所代表理事

1969年英文学科卒。日本語学校や大学等で留学生の日本語・進路指導、教師教育に関わり、アクラス日本語教育研究所設立。留学生、生活者としての外国人、介護人材、年少者の日本語教育等に携わる。

[アクセス] 津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24

- ▶JR総武線・中央線 千駄ヶ谷駅下車 徒歩1分
- ▶都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅下車 A4出口より徒歩1分
- ▶東京メトロ副都心線 北参道駅下車 徒歩10分



[お問い合わせ]

津田塾大学同窓会 TUP2024委員会
[メール] tup2024@tsuda-jyuku.org
津田塾大学同窓会事務局
[TEL] 03-3478-1972 (平日10時~17時)

[主催] 一般社団法人 津田塾大学同窓会 [共催] 学校法人 津田塾大学

※プログラムの内容は変更になる場合があります